あわら市定例記者会見

令和７年４月４日(金) 10:00～
あわら市役所203会議室

１　市長市政報告

(1)　令和７年度の市政運営について
(2)　「あわら市移住・定住特設サイト」の公開について
(3)　新たな市指定文化財の指定について
(4)　縄文ピアスPR事業について
(5)　各種イベントの開催について

２　４月のイベント、主な行事予定等について

1日(火)	9:00～	職員辞令交付式及び仕事始め式	(市役所 正庁)
4日(金)	15:30～	あわら市議会全員協議会	(市役所 全員協議会室)
6日(日)	9:00～	あわら市スポーツ少年団結団式	(トリムパークかなづ)
8日(火)		小中学校入学式	(各小中学校)
12日(土)	9:30～	縄文ピアス特設展示場お披露目会	(郷土歴史資料館)
		ミニ展示「桑野遺跡石製アクセサリーの組み合わせ」(～5月11日)	(郷土歴史資料館)
	12：00～	And Artist Collaboration Performance	(アフレア)
13日(日)	9:30～	市民スポレク祭スポーツデーの部	(農業者トレーニングセンター)
19日(土)	10:00～	こどもおしごとパーク(～20日)	(アフレア)
	13:00～	はしもとみお彫刻展　音を刻むいきものたち(～6月15日)	(金津創作の森美術館)
20日(日)	10:30～	刈谷須山森林自然公園山開き	(刈谷山森林自然公園)
26日(土)		道の駅「蓮如の里あわら」2周年記念祭(～27日)	(道の駅「蓮如の里あわら」)
27日(日)	7:15～	蓮如の里ふるさとの道を歩く会	(市役所～吉崎)
	11:00～	あわら市防犯隊出勤式	
29日(火)	12:00～	芦原温泉春まつり	(あわら温泉街)

令和７年４月　市長定例記者会見概要

１　日　　時　　令和７年４月４日(金)　午前１０時～
２　場　　所　　あわら市役所　２０３会議室
３　進行要領
　(1)　令和７年度の市政運営について
　(2)　「あわら市移住・定住特設サイト」の公開について
　(3)　新たな市指定文化財の指定について
　(4)　縄文ピアスPR事業について
　(5)　各種イベントの開催について

【　司　会　】
　おはようございます。ただ今からあわら市長定例記者会見を始めさせていただきます。それでは、市長よろしくお願いいたします。

【　市　長　】
　おはようございます。
桜のつぼみがほころび、街のあちらこちらに春の彩りが感じられるようになりました。市民の皆様におかれましては、新年度の始まりとともに、新たな環境でスタートを切られる方も多いのではないでしょうか。
　このように期待と希望に包まれる季節を迎え、本市の市政運営をさらに推し進めるうえで、私からは今年度の重点施策や組織改正の方針、そして今月行われるイベントなどについて、ご説明を申し上げます。

令和７年度の市政運営について

それでは、令和７年度の市政運営について申し上げます。

まずは組織改正についてです。これまでの総務課防災安全対策室を格

上げし、新たに「危機管理課」を設置いたしました。専任職員を２人から５人に増員するとともに「危機管理監」を配置することより、有事の際の指揮命令系統をより明確化し、災害対応力の強化を図ります。また、全天候型の子どもの遊び場整備の本格化に合わせ、子育て支援に携わる職員を１人増員しました。

さらに、高度化・複雑化する市民ニーズに対応するため、保健師等の資格専門職の連携強化のため、健康診査や保健指導などの業務を健康長寿課に一元化いたしました。

令和５年度に設置した人口減少対策チーム、情報発信戦略チーム、ゼロカーボンシティ推進チームなど、部局横断の取り組みについても、引き続き強化していくとともに、民間企業の専門的なノウハウや知見を有する「地域活性化企業人」についても２人から３人に増員し、様々な角度からあわら市の行政課題の解決に尽力してまいります。

次に令和７年度の重点施策について申し上げます。

子どもや若者が「ここで暮らし続けたい」と感じるまちをめざして、給食費の負担軽減や奨学金返還支援など、若い世代の経済的負担を抑える取り組みを継続してまいります。全天候型の子どもの遊び場については、先ほども申し上げたように、体制を強化し、「ここにしかない選ばれる遊び場」の創出へ踏み出します。さらに、学生や若手社会人と直接対話する「次世代につなぐタウンミーティング」を通じて、生の声を丁寧に受け止め、市政に反映してまいります。移住・定住促進のためのポータルサイトや住宅取得補助など、多面的な施策を展開し、人口減少対策を進めてまいります。

次に、芦原温泉駅を核とする観光まちづくりをさらに盛り上げ、地域全体の活性化につなげてまいります。「あわら市観光まちづくりビジョン」に基づき、あわら温泉の賑わいを生み出すとともに、新幹線駅周辺の整備を進め、市民と来訪者が気軽に集い、周遊できる拠点づくりを推進します。竹田川周遊エリア整備や北潟湖畔活性化プロジェクトでは、水辺のレジャーや自然資源を活かし、さらなる魅力発信と交流人口の拡

大を図ります。今後予定されるカヌーポロ国際大会の誘致へ向けた取り組みも視野に入れ、地域の活性化をめざします。

市民の暮らしを守る防災・減災についても一層強化いたします。新設した危機管理課を中心に、災害に備える体制をさらに整え、平時から防災意識と対応力を高めてまいります。施設の耐震改修や庁舎非常用発電機の更新、指定避難所の環境整備などを進め、万が一の際にも市民の安全と行政機能をしっかりと維持していきます。えちぜん鉄道駅のバリアフリー化など、防災と福祉の両面から「誰一人取り残さない」まちづくりを実現してまいります。

持続可能な未来を見据えた取り組みにも力を注ぎます。ゼロカーボンシティを目指し、「脱炭素推進計画」の策定や、公共施設の照明LED化、グリーン電力の導入など、二酸化炭素の排出量削減を多方面から進めてまいります。ふるさと納税では、返礼品の開発・増産を支援することで、地域産業の活性化と自主財源の確保を両立させます。

行政手続のDX推進や二次交通の充実を図るとともに、企業の投資支援や農業の振興などにもしっかり取組んでまいります。

これら様々な取り組みにより、令和７年度も「市民が主役のまちづくり」「誰一人取り残さない」市政を力強く進めてまいります。

「あわら市移住・定住特設サイト」の公開について

次に、「あわら市移住・定住特設サイト」について申し上げます。

あわら市への移住を検討している皆様が、移住に関する情報をまとめて収集できる「あわら市移住・定住特設サイト」を４月１日に公開しました。

令和５年度から若手職員を中心に結成された部署横断型チーム「人口減少対策チーム」より「移住に関する情報を一元的に得られるサイトがあると良い」という提案を受け、制作を進めてまいりました。

サイトの名称は、「ちょうどよい住みかげん　あわら市」です。
豊かな自然や都会との距離感も含め、あわら市は「ちょうどよく、心地いいまち」。そんな想いをあわら市が誇る温泉の「湯かげん」にかけて「住みかげん」としました。

サイト内には、あわら市観光協会の協力を得て、あわらの魅力を表した写真を多数掲載しているほか、移住を検討している方が特に気になる「住む」、「働く」、「子育て・教育」分野におけるアピールポイントを、親しみやすいイラストとともに紹介しております。

また、実際にあわら市へ移住した先輩移住者へのインタビューや、移住・定住時に活用できる支援制度も分かりやすくまとめてあり、知って得する情報が満載です。

お手元のwebサイト公開のチラシにQRコードが記載されておりますので、記者の皆様もぜひサイトを実際にご覧いただき、報道をお願いしたいと思います。

詳しくは、市民協働課へお問い合わせください。

新たな市指定文化財の指定について

次に、３月２５日の教育委員会定例会において、あわら市文化財に新たに１件が指定されたことについて、ご報告します。

今回、市指定文化財に指定されたのは「絹本著色（けんぽんちゃくしょく）親鸞聖人像（しんらんしょうにんぞう）附裏書（つけたりうらがき）」で、花乃杜一丁目にある浄土真宗本願寺派（じょうどしんしゅうほんがんじは）の明善寺（みょうぜんじ）に伝わるものです。

通例の親鸞像は、右手を上にして両手で念珠を爪繰る姿で表すのに対し、本画像は右手よりも左手が高く描かれていることが特徴で、浄土真宗では左手を上にした画像を表す「左上御影」と呼ばれています。このような親鸞像は全国で数が少なく、蓮如上人が下付したとされ、また裏書の年代から左上の御影の最後の品であることが明らかになりました。

このように、本画像は親鸞像の研究上、大変重要であり、本市を代表する絵画資料として非常に貴重なことから市文化財に指定しました。本件についての詳細は、市郷土歴史資料館へお問い合わせください。

縄文ピアスPR事業について

次に、縄文ピアスPR事業についてお知らせいたします。

縄文ピアスとは北陸新幹線芦原温泉駅のすぐ東側にあった桑野遺跡でみつかった日本最古のピアスで、市が誇るお宝です。これを県内外にアピールするために、縄文ピアスPR事業を令和６年度に実施しました。

本事業で整備した縄文ピアスのレプリカの専用展示場やPR動画、新たに開発したお土産物を４月12日午前9時30分からあわら市郷土歴史資料館において紹介する他、縄文ピアスづくり体験教室を行います。

また、４月12日から５月11日の期間、国指定重要文化財である本物の縄文ピアスを特別公開します。

本件についての詳細は、市郷土歴史資料館へお問い合わせください。

各種イベントの開催について

最後に、イベント２件の開催についてお知らせいたします。

１件目は、アフレアにおいて４月１９日、２０日の２日間開催される「こどもおしごとパーク」についてです。

このイベントは、１万人以上の来場者を集め大好評だった昨年に引き続き、２回目の開催となります。

子どもたちが主役となって、仕事やサービスの体験ができる催しで、市内、県内のいろんな業種の方に出店のご協力をいただく予定です。

また、お仕事体験を行った子どもには、お給料として専用紙幣「フレア」を進呈し、フレアを使って会場内のお買い物コーナーや市内の協力店舗で商品などを購入することができます。

子どもたちが、このイベントを通して「働くことの大切さ」を楽しく学んでいただけたらと思っております。

是非、親子揃ってのご来場をお待ちしております。

イベントの詳細は、アフレアホームページならびにイベントチラシをご覧ください。

２件目は、５月６日に開催される「ゴルフ場ウォーキング」の開催についてです。

市民の健康的なライフスタイルを促進するため、本市では初の試みとなる、ゴルフ場でのウォーキングイベントを開催します。このイベントでは、芦原ゴルフクラブ様にご協力頂き、ゴルフ場のフィールド内を「しっかりコース」と「らくらくコース」の２コースに分かれて歩きます。

自然の中で身体を動かす気持ちよさを感じていただくとともに、運動を習慣化するきっかけとして、多くの市民の皆さまにご参加いただきたいと思っております。

私からは以上でございます。

【　司　会　】

それでは、市長の発表が終わりましたので、記者の皆さん方からのご質問をお受けしたいと思います。

【　記　者　】

（質問）

【　司　会　】

他に質問ございませんか。

これで定例記者会見を終わらせていただきます。

なお、次回の市長定例記者会見は、５月１３日(火)午前１０時から予定いたしておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

本日は、誠にありがとうございました。

「あわら市移住・定住特設サイト」の公開について

あわら市移住・定住特設サイト

「ちょうどよい住みかげん　あわら市」

豊かな自然や都会との距離感も含め、
あわら市は「ちょうどよく、心地いいまち」。
そんな想いをあわら市が誇る温泉の「湯かげん」にかけて
「住みかげん」としました。

▼移住関連情報が満載！

ちょうどよい住みかげん あわら市
あわら市移住・定住特設サイト
令和7年4月サイト公開予定

https://awara-ijyu.jp

サイト構成

トップ	*それぞれのページへのリンク、移住ステップ、お知らせ、Instagram*
あわらの魅力	*魅力６点、あわら市の紹介（位置、データ）*
住む **働く** **子育て・教育**	*アピールポイント、先輩移住者の声*
先輩移住者の声	*６名のインタビュー記事*
支援制度一覧	*支援制度を分野ごとに掲載*
よくある質問	*Q&A、問合せ先、移住サポーター*

あわら市観光協会協力のもと、あわらの魅力を表した写真を多数掲載

「住む」「働く」「子育て・教育」分野ごとのアピールポイントをイラストとともに掲載

実際にあわら市へ移住した先輩移住者のインタビューが充実

あわら市への移住・定住時に活用できる支援制度をまとめて掲載

ぜひご覧ください！！

絹本著色親鸞聖人像

附　裏書

（釋蓮如カ）
□□□（花押）

文明九年　酉丙　四月十四日

越前国桂□□□□□□

大谷本願寺親鸞聖人御影

同国金津

願主釈成善

縄文ピアスPR事業
お披露目会

2025年４月12日（土）
午前９時30分～

at あわら市郷土歴史資料館

縄文ピアスとは？
あわら市でみつかった日本最古のピアスで、国の重要文化財に指定されています。

あわら市が誇る縄文ピアスを新たな形でアピールします！

撮影スポット
縄文ピアスをつけているような写真が撮れる！

縄文ピアスづくり体験教室
定　員：10人
参加費：無料
申込み：不要

縄文ピアス焼ドーナツ
来場者先着30人にプレゼント！

特別公開
桑野遺跡石製アクセサリーの組み合わせ

内容　実物の縄文ピアスを期間限定で公開します。
期間　令和７年４月12日（土）～５月11日（日）
場所　郷土歴史資料館　特別展示室
観覧料　無料

あわら市郷土歴史資料館
開館時間：午前９時30分～午後６時（最終入館は午後５時30分まで）
休 館 日 ：毎週月曜日・毎月第４木曜日（これらの日が祝日の場合はその翌日）
〒919-0632福井県あわら市春宮二丁目14番１号（金津本陣IKOSSA２階）TEL:0776-73-5158

▼詳しくはこちら

“やりたかったおしごと”ぜんぶやっちゃおう！

ドキドキ！ワクワク！

コドモ おしごとパーク

入場料：こども 500円/人

2025 4.19(土) 20(日)

受付9:30~
10:00
▼
16:00

アフレア（芦原温泉駅前西口）あわら市春宮一丁目12-18

aキューブ（あわら市春宮一丁目11番地）※駐車場は西口立体駐車場・東口駐車場をご利用ください

駐車料金：最初の1時間無料

◀駐車場MAPはこちらの二次元コードから

駐車場が混雑することが予想されるため、公共交通機関をご利用ください

※ハピラインで来場された方にはハピラインシールをプレゼント！
駅窓口で「こどもおしごとパークに来た」とお伝えください

AFLARE
https://aflare.jp/

| 主 催 | 一般社団法人アフレア
| 企画・運営 | 一般社団法人あわら市まちづくりセンター / NPO法人おっとふぁーざー
| 後 援 | 福井県教育委員会 / あわら市 / あわら市教育委員会 / 坂井市 / 坂井市教育委員会

▲会場へのアクセス、駐車場はホームページからご確認いただけます

トヨタカローラ福井

［キッズエンジニア］

トヨタカローラ福井のエンジニア体験！
タイヤ交換チャレンジ、
故障箇所を見つけよう！

県民せいきょう

［ハーツの店員］

レジなどハーツ店員の
お仕事を体験してみよう！

オーカワパン

［パン屋］

チョコペンとお菓子のトッピングを
使って食パンにデコレーション体験。
オリジナルパンを作ろう！

ヨシケイ

［ミールキット宅配］

夕食の材料セットを作って
おうちの人にお届けしてみよう！

ハピラインふくい

［駅係員・車両整備士］

駅員になって発車時間や料金を
案内しよう。車両整備士は
パンタグラフの交換にチャレンジ！

金津新話。ニシタ

［メガネ店］

なぜメガネが必要なの？遠くが見える
人は良い眼の人？メガネの枠にレンズと
ツルを取り付けてメガネを作ってみよう！

西島木材

［大工さん］

のこぎりを使って木材を切ってみよう！
大工さんのおしごとにチャレンジ！！

馬忠呉服店

［まちの呉服屋さん］

着物にふれあう！
着物の反物巻き体験。お友達と一緒に
反物巻きをしてみよう！！

あわら消防署

［消防士］

火事を消したり、人を助けたりする
仕事です。消防車で出動し、
みんなの力で火を消しましょう！

あわら警察署 アフレア交番

［警察官］

あつまれ！こども警察官！！
パーク内をパトロールし、
来場者に安全・安心を呼びかけます。

ドキドキ、
ワクワクの1日！
たくさんたのしもう！

こどもおしごとパーク専用紙幣「フレア」

おしごと体験をしたら、お給料として
こどもおしごとパーク専用紙幣「フレア」がもらえます。
フレアは会場のお買い物コーナーやあわら市内の
協力店で使うことができます。

※体験は先着順となり、予約はできませんのでご理解くださいますようお願いいたします。
※体験人数には限りがあり、ご希望の体験ができない場合もあるかもしれませんがご了承ください。

ゴルフ場ウォーキング

令和7年5月6日（火/祝）

時間　14時から16時30分（受付：13時30分から）

会場　芦原ゴルフクラブ（あわら市浜坂66）

雨天・荒天中止（中止連絡は、前日18時までに市ホームページで行います。）

対　象　あわら市民

定　員　先着100名（要申込）

参加費　無料

持ち物　飲み物、タオル
帽子、動きやすい服装

申込期間　3月17日（月）から
4月25日（金）

申込方法　電話（73-8023）
インターネット

内　容

ゴルフ場内の決められたコースをみんなで歩きます。
申込み時に希望のコースをお知らせ下さい。

途中休憩あり
しっかりコース
約4km

らくらくコース
約2.5km

ゴール後には、
ひと口ヘルシースイーツなどをご準備しています！

主催：あわら市健康長寿課

後援：芦原ゴルフクラブ　　協賛：（株）ヤクルト北陸

市ホームページ

はしもとみお彫刻展

音を刻むいきものたち

2025 4/19土 – 6/15日

10:00～17:00（最終入場16:30）休館日：月曜日（祝日の場合開館、翌平日休館）

金津創作の森美術館アートコア、野外美術館

Photo: Takanide Urata

金津創作の森美術館

はしもと みお 彫刻展

音を刻むいきものたち

2025
4/19土 – 6/15日

10:00～17:00（最終入場16:30）
休館日：月曜日（祝日の場合開館、翌平日休館）

金津創作の森美術館アートコア、野外美術館

一般800円（600円）｜ 中学・高校生600円（400円）｜ 小学生400円（300円）、
65歳以上・障がい者 各半額、障がい者の介護者（当該障がい者1人につき1人）・未就学児無料
※（　）内は20人以上の団体料金

主催：（公財）金津創作の森財団　共催：あわら市、あわら市教育委員会、福井新聞社
後援：福井県、（公財）福井県文化振興事業団、（公財）ふくい産業支援センター、北國新聞社、富山新聞社、FBC、福井テレビ、FM福井、福井ケーブルテレビ・さかいケーブルテレビ、（一社）あわら市観光協会、月刊URALA編集室

彫刻家・はしもとみお（1980年、兵庫県生まれ）のつくる生きものたちは、
ぬくもりや息づかいまで感じられるほど、
生きものたちそれぞれの日々の暮らしや思い出をも内包された生命の愛おしさが宿っています。
本展では、“音”をキーワードに、生きものたちが刻む音のリズムやハーモニーを交えながら、
これまでの彫刻作品をはじめ、作品が完成するまでに丹念に観察した生きもののスケッチなど、
制作の原点が見える資料を展示し、見ることだけにはとどまらない、
目と耳を開くことから広がる空間をつくり出します。
はしもとみおがつむぐ、愛くるしい生きものたちの世界をたっぷりとお楽しみください。

はしもと みお
彫刻家
Mio Hashimoto

三重県北部の倉庫にアトリエを構え、動物たちのそのままの姿形を木彫りにする、肖像彫刻家。各地の美術館で、木彫りの動物たちに間近で触れ合える展覧会を開催するほか、動物たちの肖像制作、フィギュアやオブジェの原型制作や動物たちのイラスト等も手掛ける。

関連イベント

いきもの音楽会
木を彫る音に合わせて音楽を奏でる――いきものたちを愛する人たちへ。
出演：イトケン（いろいろな楽器）、平山つらら（ピアノ/鍵盤ハーモニカ）、はしもとみお
日時：2025年4月19日［土］14:00～15:00（開場13:30）
会場：美術館アートコア ミュージアムー2
音楽会チケット料金：1,000円　定員：100人（全席自由）
※未就学児膝上無料（座席が必要な場合は音楽会チケットが必要です）
開催当日10:00より展覧会受付にて音楽会チケット販売

かなZOO（ズー）（金津）散策シート配布
作品に親しむための『散策シート』を希望する方に配布します。
シートを手に生きものたちの世界を散策してみませんか。
対象年齢目安：小学生　配布場所：展覧会受付で無料配布（要展覧会観覧券）

展示おさんぽ会（作品解説）
散策シートを使って、美術館スタッフと一緒に展覧会をめぐります。
日時：2025年4月27日［日］、5月17日［土］、6月1日［日］各日14:00～14:30
参加費：無料（要展覧会観覧券）　集合場所：展覧会受付

ふくい木工てづくり市
福井ゆかりの木工作家たちが集まり、自身の作品を販売します。
日時：2025年6月8日［日］10:00～15:30
会場：美術館アートコア ホワイエ

大型連休特別企画

朝から楽しめる！ おはよう ミュージアム

大型連休の下記の期間中、
特別に開館時間を朝9:00に繰り上げます。
ご家族連れで気軽に
朝の美術館へお越しください。

開館繰り上げ期間：
2025年4月26日［土］～4月29日［火・祝］
5月3日［土・祝］～5月6日［火・振休］
※4月28日［月］は休館日

アクセスマップ

＊北陸自動車道金津ＩＣから車で５分
＊ＪＲ芦原温泉駅からタクシーで約 10分

金津創作の森美術館
〒919-0806 福井県あわら市宮谷57-2-19
TEL 0776-73-7800
URL https://sosaku.jp

kanazforestcreation
artcore17
kanazu.sousaku

展覧会ウェブサイト